

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	画像検査学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期 月曜1・2限	教室名	1校舎 801,802
担 当 教 員	①松良尚子 ②杉山梨奈	実務経験と その関連資格	①医療法人同仁会松崎病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当 ②京都市立病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当。			
《授業科目における学習内容》						
病院で行われている画像検査(超音波検査、MRI、眼底検査など)について、その原理、正常像、疾患例、評価表を学び、検査の基本的操作ができるようになる						
《成績評価の方法と基準》						
中間試験、学期末試験、授業課題、授業内小テスト等による総合点で評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書(医歯薬出版株式会社 新編臨床検査学講座 生理機能検査学)						
《授業外における学習方法》						
・教科書を事前に読んで予習しておくこと。・授業終了時に示した課題によって復習しておくこと。・教科書や授業ノートを元に各単元毎にまとめを作り、学習内容を整理しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
この科目は、今後学ぶ専門科目の土台となる学問である。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	各種心電図について、その原理や特徴を理解し、説明できるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	運動負荷心電図、長時間記録心電図、ヒス束心電図など			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	心電図検査に関係する治療器について基礎的な知識が説明できるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	除細動、ペースメーカー、カテーテル			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波検査の原理を理解し、説明できるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	超音波の物理的原理(1)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波検査の原理を理解し、説明できるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	超音波の物理的原理(2)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部の超音波検査の要点を理解し、説明できるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	腹部超音波の基礎			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部疾患の超音波検査での特徴を述べることができる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	腹部超音波症例(1)肝臓		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部疾患の超音波検査での特徴を述べることができる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	腹部超音波症例(2)胆嚢・膵臓		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部疾患の超音波検査での特徴を述べることができる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	腹部超音波症例(3)脾臓・腎臓		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	腹部超音波検査の基本像を描出できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	腹部超音波検査の実習		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの検査について原理や方法を述べるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	前半の総復習		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓の超音波検査の要点、ドプラについて理解し、説明できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心臓超音波の基本像、ドプラ各種		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	ドプラについて特徴と検査目的を説明できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	ドプラ各種		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	心機能評価について説明できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	収縮能、拡張能		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓超音波検査の基本像を描出できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心臓超音波検査の実習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓疾患の超音波検査での特徴を述べることができる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心臓超音波症例 虚血性心疾患		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	画像検査学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	前期 月曜1・2限	教室名	1校舎 801,802
担 当 教 員	①松良尚子②杉山梨奈	実務経験とその関連資格	①医療法人同仁会松崎病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当 ②京都市立病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当。			
《授業科目における学習内容》						
病院で行われている画像検査(超音波検査、MRI、眼底検査など)について、その原理、正常像、疾患例、評価表を学び、検査の基本的操作ができるようになる						
《成績評価の方法と基準》						
中間試験、学期末試験、授業課題、授業内小テスト等による総合点で評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書(医歯薬出版株式会社 新編臨床検査学講座 生理機能検査学)						
《授業外における学習方法》						
・教科書を事前に読んで予習しておくこと。・授業終了時に示した課題によって復習しておくこと。・教科書や授業ノートを元に各単元毎にまとめを作り、学習内容を整理しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
この科目は、今後学ぶ専門科目の土台となる学問である。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓疾患の超音波検査での特徴を述べることができる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心臓超音波症例 弁膜症			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓疾患の超音波検査での特徴を述べることができる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心臓超音波症例 心筋症			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	心臓疾患の超音波検査での特徴を述べることができる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心臓超音波症例 先天性心疾患			
第19回	実習形式	授業を通じての到達目標	心臓疾患の超音波検査での特徴を述べることができる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心臓超音波症例 心膜、心臓腫瘍			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	頸動脈および下肢静脈の超音波検査での特徴を述べることができる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	頸動脈、下肢静脈検査と疾患			

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	画像検査学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期 金曜1・2限	教室名	1校舎801.802
担 当 教 員	松良尚子	実務経験とその関連資格	医療法人同仁会松崎病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当			
《授業科目における学習内容》						
病院で行われている画像検査(超音波検査、MRI、眼底検査など)について、その原理、正常像、疾患例、評価表を学び、検査の基本的操作ができるようになる						
《成績評価の方法と基準》						
中間試験、学期末試験、授業課題、授業内小テスト等による総合点で評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書(医歯薬出版株式会社 新編臨床検査学講座 生理機能検査学)						
《授業外における学習方法》						
・教科書を事前に読んで予習しておくこと。・授業終了時に示した課題によって復習しておくこと。・教科書や授業ノートを元に各単元毎にまとめを作り、学習内容を整理しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
この科目は、今後学ぶ専門科目の土台となる学問である。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	心音の成りたちについて説明できる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心音基礎、心音の種類			
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	心音異常の種類について例を挙げることができる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心音異常、過剰心音			
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	心雑音の種類について説明できる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心雑音			
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患による雑音発生を説明できる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心雑音の発生する疾患			
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	脈波の種類とその成り立ちについて説明できる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	脈波(頸動脈波、頸静脈波他)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	脈波の種類とその成り立ちについて説明できる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	脈波(指尖容積脈波)		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検査の目的や意義について説明できる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	ABI、PWV、CAVI		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	測定に必要な基礎的手技ができるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心音、脈波実習		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	研究論文の読解を通じて、考察方法を身に着ける	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	ABI、CAVIに関する論文読解		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	研究論文の読解を通じて、考察方法を身に着ける	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	論文読解		
第31回	講義形式	授業を通じての到達目標	検査の意義や正常例、異常例について説明できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	眼底検査		
第32回	講義形式	授業を通じての到達目標	検査の意義や正常例、異常例について説明できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	聴力検査		
第33回	講義形式	授業を通じての到達目標	検査の原理や意義、測定法について説明できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	MRIの原理		
第34回	講義形式	授業を通じての到達目標	検査の注意事項や禁忌事項について説明できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	MRIの注意事項		
第35回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRIの正常例、異常例について説明できるようになる	教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	MRIの応用		

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	画像検査学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	後期 金曜1・2限	教室名	1校舎801.802
担 当 教 員	松良尚子	実務経験とその関連資格	医療法人同仁会松崎病院に臨床検査技師として勤務。生理機能検査を担当			
《授業科目における学習内容》						
病院で行われている画像検査(超音波検査、MRI、眼底検査など)について、その原理、正常像、疾患例、評価表を学び、検査の基本的操作ができるようになる						
《成績評価の方法と基準》						
中間試験、学期末試験、授業課題、授業内小テスト等による総合点で評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書(医歯薬出版株式会社 新編臨床検査学講座 生理機能検査学)						
《授業外における学習方法》						
・教科書を事前に読んで予習しておくこと。・授業終了時に示した課題によって復習しておくこと。・教科書や授業ノートを元に各単元毎にまとめを作り、学習内容を整理しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
この科目は、今後学ぶ専門科目の土台となる学問である。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRIの概要を説明できるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	MRIまとめ			
第37回	講義形式	授業を通じての到達目標	測定に必要な基礎的手技ができるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	聴力検査、血圧測定、等の実習			
第38回	講義形式	授業を通じての到達目標	測定に必要な基礎的手技ができるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	腹部エコー、甲状腺エコー等の実習			
第39回	実習形式	授業を通じての到達目標	測定に必要な基礎的手技ができるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	心エコー等の実習			
第40回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検査の意義や特徴について説明できるようになる		教科書、配布資料	事前に該当箇所の教科書を読み、不明な語句や説明文をチェックしておきましょう
		各コマにおける授業予定	総復習			